



みんなで子どもの日を楽しもう

必佐地区子ども大会



▲第2部では参加者みんなでのリズム遊びなどがありました

5月10日(日)、わたむきホールで必佐地区子ども大会が開催されました。昨年までは必佐小学校のグラウンドで野外レクリエーションをされていたのですが、今年は趣向を変えたいという必佐子ども会の皆さんの思いにより、音楽劇団ミュージカルパークによるミュージカル『西遊記』やマジックショー、コンサートの鑑賞会となりました。

必佐子ども会会長の小林茂生さんは「入場は必佐地区の子も限定にする予定でしたが、親戚や地区外の友だちと一緒にたくさんの方に参加して楽しんでほしいと思います、日野町全体に呼びかけをしました」と話され、当日は約450名の子どもや保護者の皆さんがミュージカル等を楽しみました。

米作りは大変、だけど楽しい!

棚田ボランティア / 田んぼの子体験事業



▲皆さん真剣な様子で田植えをしておられました

5月は田植えの季節。今年も町内の田んぼで田植えをされている姿をよく見かけました。

熊野棚田を育てる会主催による田植え作業が5月10日(日)に行われました。熊野棚田を育てる会では、草刈りや田植え、稲刈りなど米作りに関わる作業ごとにボランティアを募集し、1年を通して米作りをされています。この日は家族連れや学生など約60名の方が参加し、手作業で田植えをされました。

参加された方は「明日、絶対に腰が痛くなる...」と心配されながらも、「歩くのが大変だけど、冷たくて気持ち良い!」と泥の感触を楽しんでおられました。

◀「ぎゅっと奥まで植えるんやで」と教わりながら田植えをがんばっていました。



▲「泥が気持ち悪い!」と言いつつも、笑顔で作業をしていました

今年も各小学校で、児童が農業に触れ合う田んぼの子事業が行われ、南比都佐小学校では5月11日(月)、曾羽松司さんの田んぼで2年生と5年生が田植えを行いました。

曾羽さんに植え方を教わり、いざ田んぼの中へ。2年生は初めての体験に、「足抜けへん!」「かえるがいた!」と一歩進むだけでも大変そうでした。2度目の体験となる5年生はすぐに泥に慣れたようでした。とても早く、上手に田植えをしていました。

秋には稲刈り体験を行い、収穫したお米は学校給食に使用し、児童みんなでおいしく食べる予定です。



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当
☎6550(役場1階・町長懇談室)までお知らせください。
皆さんからの情報をお待ちしています!!

おいしいお茶を飲みたい!

西大路小学校お茶摘み体験

5月13日(水)、木田光夫きだみつおさんの茶畑で西大路小学校3年生の児童12名がお茶摘み体験をしました。
茶畑に着いた児童はお茶の摘み方の説明を受けた後、茶畑に入っ「こーやるんやで」「これとって良いかな」とお互いに教えあい、相談しながら、たくさんお茶摘みをしました。
摘み取り作業が終わると、お茶についての勉強会が行われました。東近江農業農村振興事務所の職員から「お茶の木に黒い布をかぶせているのはなぜだと思っ？」と聞かれ、「お茶の葉が濃くなって、玉露とかいいお茶になります」と答えを聞くと「へえー」と言いながら、メモを取っていました。



▲みんな真剣にお茶の摘み方を習っていました

みんなでつくる、ごみゼロのまち

日野町ごみゼロ大作戦

5月30日は、滋賀県ごみの散乱防止に関する条例に基づく環境美化の日です。この日にちなみ、5月31日(日)、日野町ごみゼロ大作戦を実施しました。
町内の各団体や企業、一般参加者など151名が3つのグループに分かれ、国道307号沿いを中心にごみの回収をされました。
吸殻など小さなものから衣装ケースなど大きなものまでさまざまごみが捨てられていましたが、可燃ごみ90kg、不燃ごみ60kgが皆さんの手で回収されました。
私たちみんなでごみのない、きれいなまちにしていきたいと思います。



▲溝の中まで入って回収をしていただきました

いっぱい元気に遊んでね

保育所こばと園竣工式

昨年5月から工事が始まった園舎は昨年末に完成し、5月29日に園庭の工事も終了し、6月6日(土)、保育所こばと園整備工事竣工式が行われました。
竣工式では出席者へ園児たちから「ありがとうございます」とお礼を言う場面がありました。
園庭で遊べない工事期間中、園児たちはお散歩に出かけたりして過ごしていました。新しい砂場や総合遊具を見て先生や保護者に「めっちゃきれいな砂場ができた!」「おっきい遊具ができた!」と嬉しそうに話して、早く遊びたいと楽しみにしていました。



6月8日から園庭で元気いっぱい遊んでいます



◀新しい遊具に園児たちはワクワクです